※令和３年度以前入学生用

学校番号	2004

令和４年度　保健体育科

教科	専　体育	科目	スポーツⅡ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	現代高等保健体育　改訂版　（大修館書店）						
副教材等	ステップアップ高校スポーツ 2021　（大修館書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

生課「体育」に加え、より集団との関わりを意識しながら自分の集団の中での役割を考え、自発的に活動しましょう。その中で課題の克服を目指し、工夫を重ね、技能を向上を目指しましょう。

２　学習の到達目標

各球技の特性やねらいを理解し、運動の楽しさや仲間と協力し汗を流すことの喜びを深く味わうことができるようになる。また、技能や知識を深める中で、健康的な生活と運動・スポーツの深い関わりを理解し、生涯にわたって自発的に運動やスポーツに親しむ基礎を築き、豊かで活力のある生活を営む資質や態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	自ら進んで楽しさや喜びを味わおうとする。 協調性･安全の確保ができ、また勝敗や結果を受け入れ、個人の技能･能力を客観的に判断できる。 公正・協力・責任・共生などの態度を身につける。	知識を活用し、技能向上につなげる。 学習で得た成果を自ら応用・発展させ、他の運動や実生活に生かせる。	仲間と連携・協力してゲームを楽しむ。 記録や技能向上に挑戦する。	特性やねらいを把握。 実践・応用できる科学的知識を身につける。 積極的に研究する姿勢を養い理解を深める。
評価方法	受講態度の観察	ノート・体育理論・レポート	技能観察・技能テスト	ノート・体育理論・レポート 確認テスト・振り返りシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元（学習項目）	学習内容	主な評価の観点				単元の評価規準（生徒の到達目標）	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	オリエンテーション	オリエンテーション	○				a：授業の目的・意義を考え、主体的に今後の予定を考え、企画することができる。	振り返りシート 観察等
	球技	ビーチバレー	○		○	○	a：各種目の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止めたり、よい演技を讃えようとすること、マナーやルールを大切にしようとするや自己責任を果たそうとするなど、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。 b：生涯にわたって各種目を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c：各種目の特性に応じた、各種目の技能を身につける。 d：技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	確認テスト 振り返りシート 観察等
		バレーボール	○	○	○			
		ソフトボール	○	○	○			
		バドミントン	○	○	○			
2学期	球技	卓球	○	○	○		a：各種目の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止めたり、よい演技を讃えようとすること、マナーやルールを大切にしようとするや自己責任を果たそうとするなど、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。 b：生涯にわたって各種目を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c：各種目の特性に応じた、各種目の技能を身につける。 d：技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	技能テスト 振り返りシート 観察等
		バレーボール	○		○	○		
		バドミントン	○	○	○			
		アルティメット	○		○	○		

※令和３年度以前入学生用

3学期	球技	サッカー	○		○	○	ａ：各種目の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止めたり、よい演技を讃えようとすること、マナーやルールを大切にしようとするや自己責任を果たそうとするなど、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。 ｂ：生涯にわたって各種目を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 ｃ：各種目の特性に応じた、各種目の技能を身につける。 ｄ：技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	技能テスト 振り返りシート 観察等
		バスケットボール	○	○	○			

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。